

三島中学校 学校通信7月号

令和7年7月1日（火）

6月後半にはたいへん暑い日が続き、毎日夏日が続きました。四国地方は梅雨入りをしており、湿度が高い毎日となっています。また、熱中症警戒アラート「危険」が発表される日もあり、いよいよ夏が近づいてきました。夏休みまであと3週間となり、一学期前半もおおよそ三週間となりました。水分をこまめに取るなどして、熱中症には十分注意をして、体調をくずさないように毎日を過ごしてください。

さて、6月は県総体西部ブロック大会がありました。三年生にとっては最後の大会となる大事な大会でした。男子卓球部はオープン参加で美馬中学校に惜敗しました。女子卓球部は団体準優勝で県総体出場を決めました。また、個人戦でも女子3名が県総体に出場します。県総体では、西部ブロック総体のリベンジに燃えてほしいと思います。女子ソフトテニス部は全員二年生ということで、団体、個人ともに精一杯がんばりました。新人大会から飛躍的にうまくなっており、秋の西部ブロック新人大会や来年の西部ブロック大会が楽しみになってきました。みなさんお疲れさまでした。県総体卓球競技は、7/19（土）に団体戦、7/20（日）に個人戦が行われます。応援よろしくお願いいたします。

さて、6月23日（月）、沖縄県糸満市摩文仁（まぶに）の平和祈念公園にて、「戦後80年沖縄全戦没者追悼式」が行われました。今年で沖縄戦終結から80年です。沖縄戦とは、日本の本土で行われた唯一の地上戦です。太平洋戦争の末期の1945年4月、米軍は沖縄県首里（しゅり）にある日本軍司令部をめざし、沖縄本島に上陸を始めました。このとき、今の中高生にあたる男子学生は通信兵や斬り込み要員として、ひめゆり学徒隊のような女子学生は補助看護婦として動員されました。米軍の攻撃を受けた日本軍は沖縄本島南部に逃げるも敗北。7月に米軍が戦闘終了を告げるまで、沖縄にはおびただしい数の犠牲者が出ました。この追悼式では、毎年、沖縄県の児童・生徒の代表が「平和の詩」を朗読します。今年は、豊見城市伊良波小学校6年の城間一步さんが「おばあちゃんの歌」と題した「平和の詩」を朗読しました。「戦争」という人権を無視した出来事により、人間の尊い命が数多く奪われた悲惨さや恐ろしさ、二度と戦争を起こしてはいけないという気持ち、戦争は「人間が人間でなくなる」ということをあらためて感じさせられます。沖縄の心「命（ぬち）どう宝」、命こそ宝という平和の心をしっかりと伝えていきたいと思います。みなさんもぜひ一度、この沖縄全戦没者追悼式で朗読される「平和の詩」を聞いてみてください。

いよいよ夏休み。体調に十分気をつけて、あと三週間がんばりましょう。

三島中学校長 松永 貴史

7月の行事予定

- 1日（火） 防災教室
- 2日（水） 読書活動講演会、スクールカウンセラー来校
- 3日（木） ノー部活デー
- 9日（水） 森林教室（2年）、ノー部活デー、スクールカウンセラー来校
- 10日（木） 職場体験学習（3年）
- 14日（月） 実力テスト（全学年）
- 15日（火） 集金引き落とし日
- 16日（水） ノー部活デー、スクールカウンセラー来校
- 18日（金） 夏休み前集会
- 19日（土） 県総合体育大会
- 20日（日） 県総合体育大会
- 21日（月） 海の日
- 22日（火） 教育相談（～25日まで）、県総合体育大会

